

特認校制・特定地域隣接校選択制による 入学希望者を募集します

豊橋市では、子どもたちの学習環境を向上するため、平成19年度から一部の学校で「特認校制」と「特定地域隣接校選択制」を実施しています。利用を希望する方は学校教育課へ問い合わせてください。なお、どちらの制度を利用しても、卒業した小学校の指定中学校に手続きをすることで入学できます。

■特認校制

児童数100人未満で、特色ある教育を行っている下記の3校に、市内のどこからでも通学できる制度です。

〈特色〉

- ・少人数でのきめ細かい教育
- ・自然豊かでゆったりとした教育環境
- ・地域密着の特色ある伝統・行事の体験

体験

〈入学許可基準〉

- ・1年以上通学する
- ・保護者の責任のもとで登下校できる
- ・学校の教育方針に賛同できる
- ・入学希望校との面談が必要です
- ※各学年とも受け入れ児童は5人以上です

※面談の結果によっては、転入学許可ができない場合があります
※面談後、定員を超えている場合は公開で抽選をします

〈申請手続き〉

平成24年4月からの転入学については、事前に希望校の見学をしたうえで、10月31日(月)までに学校教育課にて申請手続きをしてください。

で、10月31日(月)までに学校教育課にて申請手続きをしてください。

特認校3校の紹介

特認校では、放課後子ども教室に午後6時まで「高山小は午後5時30分まで」子どもを預けることができます。

下条小学校(児童数90人)

地域の協力のもと、農業体験学習を中心とした「食農教育」を推進しています。「キラキラ豊作水田」での米作り、「すくすく下条っ子農園」での野菜作りをとおして、食の大切さや作物ができるまでの苦労、収穫の喜びを体験できます。

高山小学校(児童数84人)

山の小さな学校です。でも、子どもの学びに必要なことはそろった学校です。大自然の中で、縦割り集団活動をとおして、人間関係の築き方も学びます。「敷地全体ヒートアップ」がキヤッチフレーズです。

問合せ先

教育委員会教育政策課(☎51・2819) 学校教育課(☎51・2817)
下条小学校(☎88・2350) 賀茂小学校(☎88・0400)
高山小学校(☎88・0008) 吉田方小学校(☎31・2055)
岩田小学校(☎61・2607) 幸小学校(☎45・8105)
※見学などを希望する方は、事前に各学校へ問い合わせください

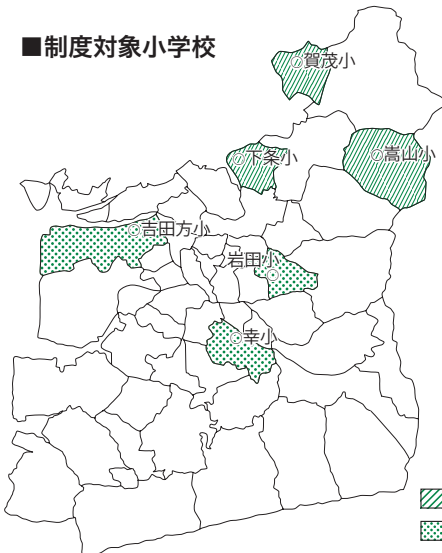
賀茂小学校(児童数79人)

地域教育ボランティアのみなさんの協力のもと、「賀茂っ子農園」で土にふれ、生命にふれる食農体験学習、豊川・牟呂用水などを活動の場とした環境教育に取り組んでいます。少人数ゆえのきめ細かい教育で、各教科の基礎・基本を学習できます。

■特定地域隣接校選択制

児童数が特に多い左表の学校の特定地域に住む新入学児童が、隣接する学校を選択できる制度です。対象となる家庭には、案内を郵送します。

■制度対象小学校



■特定地域隣接校選択制対象校

指定小学校	対象となる居住地域	選択できる小学校
吉田方小学校	新栄町・小向町の一部	花田小学校
	菰口町一〜六丁目、野田町、花田町・新栄町の一部	松葉小学校
岩田小学校	中岩田三丁目	豊小学校
	北岩田二丁目	多米小学校
幸小学校	高田町、浜道町・藤並町の一部	天伯小学校

※対象となる居住地域の詳細については、問い合わせください

豊橋文化祭を開催します

※開催日程などは次ページ

問合先
文化課(☎51・2875)、
豊橋文化振興財団(☎61・6145)

オープニング式典

とき 9月24日(土)午後2時

ところ 市民文化会館(向山大池町)

内容※敬称略

【表彰式】豊橋文化賞／杉田成道(東京都豊島区)、豊橋文化奨励賞／豊橋音楽連盟、豊橋文化奨励賞特別賞／三河市民オペラ制作委員会、地域文化振興活動功労賞／大塚一美(大崎町)、小川明(緑ヶ丘二丁目)、河合美智子(伊古部町)、豊田堅二(植田町)、星野茂夫(賀茂町)、東陽太鼓鼓楽会

【オープニング公演】東陽太鼓 鼓楽会

【記念公演】津軽三味線 雅會

入場料 無料※文化課、豊橋文化振興財団で9月15日から配布する整理券(先着300人)が必要。配布初日は配布数を制限する場合があります

平成23年度
郷土文芸作品集を配布します

配布部数 100部(先着順)

配布期間 10月3日(月)～31日(月)

価格 無料 配布場所 市役所文化課(西館4階☎51・2875)

平成23年度郷土文芸作品優秀作品東三河在住の方を対象に短詩型文学作品を募集したところ、現代詩32編、短歌347首、俳句439句、川柳282句の中から次の作品が選ばれました。※敬称略

◆短歌 特選

【鈴木鶴江選】

牧平澄子(日色野町)

ふるさとの風切山に笹百合の花

咲く頃か君に会ひたい

【高柳サダ子選】

鈴木阿津美(田原市)

震災地牛と残れる牛飼ひの心思

へり牛飼ひ吾は

【竹田久子選】

鈴木昌宏(二本木町)

少年が心の掟解くやうに月下美人は静かに開く

【永岡淑恵選】

河合實(東松山町)

泣き笑い苦難を超えて五十年旅路の妻とかがやく笑顔

【服部巨志選】

北湯口要子(南島町)

ガス台の上に沸きいるやかんの蓋たまに大きく息を吐き出す

◆俳句 特選

【石瀬麦流選】

中島とし子(瓜郷町)

貼葉匂ふ農婦の日焼顔

【岡崎ゆき子選】

矢本八代(豊川市)

地の底は動くかもしれぬ田水張る

【加藤浩子選】

諸井豊子(向山台町)

梅雨寒や哨舎は今も直立す

【早川翠楓選】

繁野笑子(植田町)

寝入る児のこぶしの緩ぶ団扇風

【星野昌彦選】

村松道子(豊川市)

青きまで研ぐ庖丁や初鯉

◆川柳 特選

【鈴木順子選】

青木和利子(曙町)

選へない時代を歩く靴の音

【鈴木如仙選】

小椋恵美子(伊古部町)

天下取る手相を持って嫁に行く
【渡邊幸子選】

郡山弘子(松村町)

弱点を晒したたか生きてる

◆現代詩 特選

【田代田選】

山崎功(忠興三丁目)

『ある男の夢』

夕陽を受けて工場を出てくる

作業服の男の背に

革命の希望や

団結の意志は

今は過去のものとなって

ひまわりの花は

たくさんの色絵具で塗り重ねられて

浮き上がることも無く

自分と戦った今日一日の

生気のない顔ばかりが浮き出ている

世界ではじめの人間には

涙を知らせる相手も無く

自分自身の存在について

また 永遠の向こうにある孤独について

ひとり涙を流していた

夕陽を背に受けて

今日と同じように

男は使い果たすことの出来ないほどの

多くの沈黙の中で

はじめの人間と同じ涙を流し

道端の一本のすすきの茎をかみながら

口に広がる青い味に

一匹の虫になる夢を見ている

【紫圭子選】

中内まつ江(連木町)

『道をしへ』

しゃくなげ しゃが つつじが咲く

木洩れ日の山道を連れ立って

ゆつくりと上がっていく

目的は 道をしへ に逢うこと

ふと足元に極彩色の小さな虫

ぴよん ぴよん と跳ねて立ち止まり

ひよいと振り返り山門の中へ消えていった

杉木立に囲まれた密教寺院の

古びた本堂の前一面に

突如 広がる白く不可思議な造形

西遊記を模した石庭

目の前の八個の黒い石は八人の僧

右一列の小岩は天山山脈

右手で軽く撫でてみる

敷きつめた石に刻まれた鑿あと

は砂を表す

タクラマカン砂漠

その上を歩いてみる

陽射しが強くなってきた

鑿あとが眩しい

あ、道をしへを見つけた一匹 二匹

陽に輝いて 飛び跳ね一瞬に見失う

孫悟空よー 猪八戒よー 沙悟浄よー

周りには誰も居ない

暫く目を瞑る 鳥の囀りが降ってくる

道をしへは背中に七色の斑点をつけて

山門の辺りで人の気配を待っている